

# 記入例

これはあくまで一例です。実態に即した内容を記入してください。

公益財団法人全国銀行学術研究振興財団 御中

【事務局使用欄】受付番号

助成コード

## 【刊行】助成申込書

※太枠内の白いセルに記入してください。

※文字の大きさ(11ポイント)は変更しないでください。印刷時に文字が切れる場合は、行幅を広げてください(列幅は変更不可)。

記入日(西暦 yyyy/m/d)	2025年7月1日	
氏名	全銀 太郎	
	ふりがな(ひらがな)	ぜんぎん たろう
生年月日(西暦 yyyy/m/d)	1985年5月1日	
年齢(本年4月1日現在)	39歳	
勤務先_大学名	全銀大学	
学部等	法学部	
職名	教授	
郵便番号	100-0005	
住所(都道府県から)	東京都千代田区丸の内1-3-1	
E-mail	zengin@zengin.ac.jp	
電話番号(ダイヤルイン)	03-6267-7336	
電話番号(学部代表)	03-6267-1234	
兼職の状況	※大学(他大学を含む)以外で報酬を得ている兼職(常勤)の状況を記入	
兼職の有無	なし	
社名		
自宅_郵便番号	103-0000	
住所(都道府県から)	東京都中央区〇〇1-1-1	
E-mail(大学アドレス以外)	zengin_taro@gmail.com	
電話番号(携帯)	080-1234-5378	
電話番号(固定)	03-1234-5678	
本年度中の変更予定	※上記勤務先・兼職・自宅に関する本年度中の変更予定を記入	
変更予定の有無	なし	
変更予定時期と内容		
研究分野	法律分野	
研究形態	単独研究	
共同研究者名		
助成希望額(万円単位)	150万円	※150万円以内かつ初版第1刷直接経費の半額以下
書籍名	〇〇法制の比較研究	
他機関への重複応募	※本書籍に関する他の財団、機関等(文部科学省を含む)への重複応募(予定を含む)について記入。当財団より先に他機関の助成が決定された書籍は、当財団の助成対象外となります	
応募(予定)の有無	なし	
応募(予定)先の機関名		
刊行予定(西暦yyyy/m)	2026年5月	

★の箇所はプルダウンから選択  
該当ありの場合は下欄に詳細を記入

必ず大学アドレス以外の  
メールアドレスを記入してください

2026年8月までの日付を記入してください

**【刊行】書誌事項・見積り**

【事務局使用欄】 受付番号 **0000 00 0000**

※太枠内の白いセルに記入してください(黄色のセルは自動計算、自動転記されます)。

※文字の大きさ(11ポイント)は変更しないでください。印刷時に文字が切れる場合は、行幅を広げてください(列幅は変更不可)。

書籍名(申込書から自動転記)	〇〇法制の比較研究	
書誌事項		
本文言語	日本語	
著者名(申込書から自動転記)	全銀 太郎	
共著者名(申込書から自動転記)		
定価(予定価格)【税込み】	11,000 円	
初版第1刷の印刷部数	700 部	
うち市販	690 部	
うち献本等	10 部	
判型(A5判、B7判、四六判等)	A5判	
装丁(ソフトカバー、ハードカバー等)	ハードカバー	
ページ数	700 ページ	
推薦者の氏名・所属・肩書	全国 花子 〇〇大学法務研究科教授	
出版社名	株式会社 全国学術出版	
初版第1刷の出版に係る直接経費の見積り		
	※原稿料・印税、献本購入費、間接経費(広告宣伝費等)等は、助成対象外	
組版	1,100,000 円	
写真イラスト	50,000 円	
製版	350,000 円	
刷版	450,000 円	
用紙	500,000 円	
印刷	450,000 円	
製本	500,000 円	
編集等付帯経費	50,000 円	
電子書籍化代	20,000 円	
その他		
消費税	347,000 円	
合計(自動計算)	3,817,000 円(A)	

助成金額が、初版第1刷の出版に係る直接経費の半額以下になっていることを確認してください。

申込書記載の助成希望額 1,500,000 円(B) ←申込書から自動転記  
(A/B) 39.297878% ←50%以下であること

# 【刊行】経歴書

[事務局使用欄] 受付番号 0000 00 0000

※文字の大きさ(11ポイント)は変更しないでください。印刷時に文字が切れる場合は、行幅を広げてください(列幅は変更不可)。

※記入欄(行)は、適宜追加、削除してさしつかえありません。

※記載順は問いません。また、以下の内容を充足するWebページが閲覧可能であれば、当該URLを記載することでもさしつかえありません。

## 【学歴】

(西暦)年月～年月	内容
19xx年4月～19xx年3月	全銀大学法学部法律学科卒業
20xx年4月～20xx年3月	全銀大学大学院法学研究科博士前期課程 修了
20xx年4月～20xx年3月	全銀大学大学院法学研究科博士後期課程 修了

## 例1 経歴

(西暦)年月～年月	内容
20xx年4月～20xx年3月	〇〇大学法科大学院法学研究科
20xx年4月～20xx年3月	全銀大学法学部准教授
xx年4月～現在	全銀大学法学部教授
WEBページ参照	https://www.～jp

直接記入または参照先URLを記入  
(研究歴、助成歴・受賞歴も同様)

※URLを指定する際は、最新情報に  
更新されているかご確認ください。

## 【主な研究歴】

(西暦)年月～年月	内容
20xx年4月～20xx年3月	日本における〇〇法に関する研究
20xx年4月～現在	〇〇権にもとづく〇〇に関する研究
20xx年4月～現在	〇〇におけるガバナンスの研究

## 【主な助成歴・受賞歴】(当財団の助成歴、受賞歴を除く)

(西暦)年月～年月	内容
	なし 例1
20xx年10月～20xx年3月	〇〇財団 20xx年度研究助成 例2

## 【所属学会等】

〇〇学会、△△学会
-----------

## 【刊行】主著

[事務局使用欄] 受付番号 0000 00 0000

※文字の大きさ(11ポイント)は変更しないでください。印刷時に文字が切れる場合は、行幅を広げてください(列幅は変更不可)。

※記入欄(行)は、適宜追加、削除してさしつかえありません。

※記載順は問いません。また、以下の内容を充足するWebページが閲覧可能であれば、当該URLを記載することでもさしつかえありません。

### 【直近5年間の主な著作】

	発表年(西暦)	タイトル・著者名・掲載誌名・巻号等の書誌情報
例1	2025年	全銀太郎「〇〇〇〇におけるガバナンスの研究」、〇〇出版
	2021年	〇〇編著「〇〇における～の成立と展開」、〇〇出版、第9章「国際金融法制の～」担当189-210頁
例2		
WEBページ参照		https://www.～.jp

・直接記入または参照先URLを記入  
・直近5年間は2025～2021年公表分を記入

### 【直近5年より以前の主な著作】

	発表年(西暦)	タイトル・著者名・掲載
	2020年	〇〇権に関する序論的考察、全銀
	2019年	
	2013年	
WEBページ参照		https://www.～.jp

※URLを指定する際は、最新情報に更新されているかご確認ください。